



向陽

066-0057 千歳市若草5丁目一番地 28-2111

<学校教育目標>

- すすんで考える子
- すなおで思いやりのある子
- ねばり強くやりぬく子
- ◎明るくたくましい子

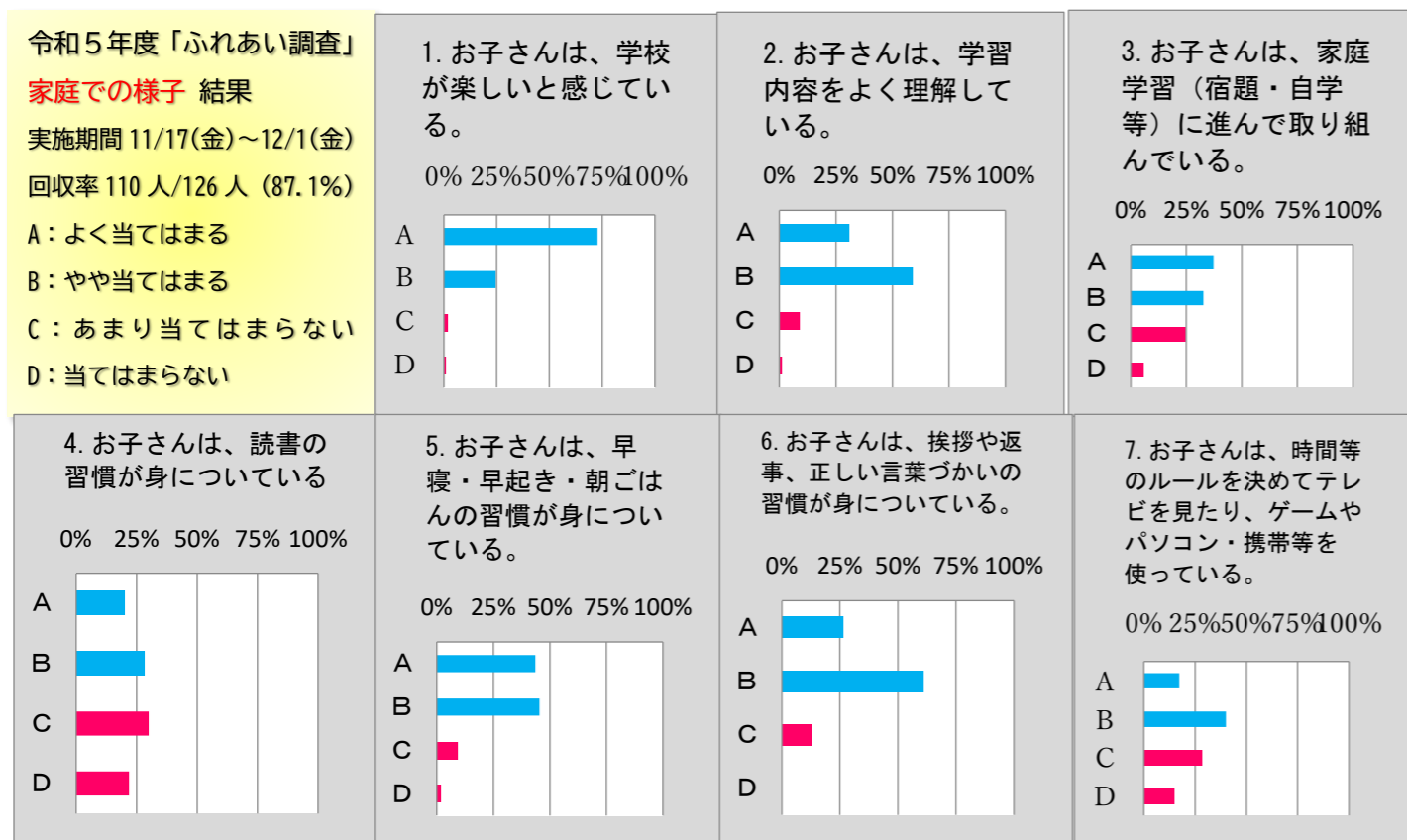
令和6年1月31日発行



令和5年度「ふれあい調査」の結果について



今年度の学校評価に関し、昨年11月にご協力いただきました「ふれあい調査」（保護者アンケート）の結果がまとまりましたので、その概要についてお知らせいたします。アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。



<「ふれあい調査」～家庭での様子 結果概要・課題・改善策>

肯定的回答（評価A・B…80%以上）は7項目中4項目となり（昨年度も4項目）、「家庭学習」、「読書習慣」、「メディアの使い方」に課題が見られました。

<分析・考察>

- ◎全体の肯定的回答（A・B）平均77%（前年度比で同程度）となりました。
- *前年度より肯定的回答を上回った項目（2%以上） No.1「学校が楽しい」+2% No.2「学習理解」+4% No.5「早寝・早起き」+4% No.6「挨拶・返事」+5%
- *前年度より肯定的回答を下回った項目（2%以上） No.3「家庭学習」-5% No.7「メディア」-2%
- 【課題と考えられる項目】

●No.3「家庭学習」における否定的回答（C・D）が30%となっています。（改善に向けて）

- 担任以外の先生にも自学ノートを見てもらうなど、児童がより意欲的に家庭学習に取り組むよう、工夫を図ります。
- 小中一貫教育や小小連携を通して、向陽台地区全体で更なる定着を目指していきます。

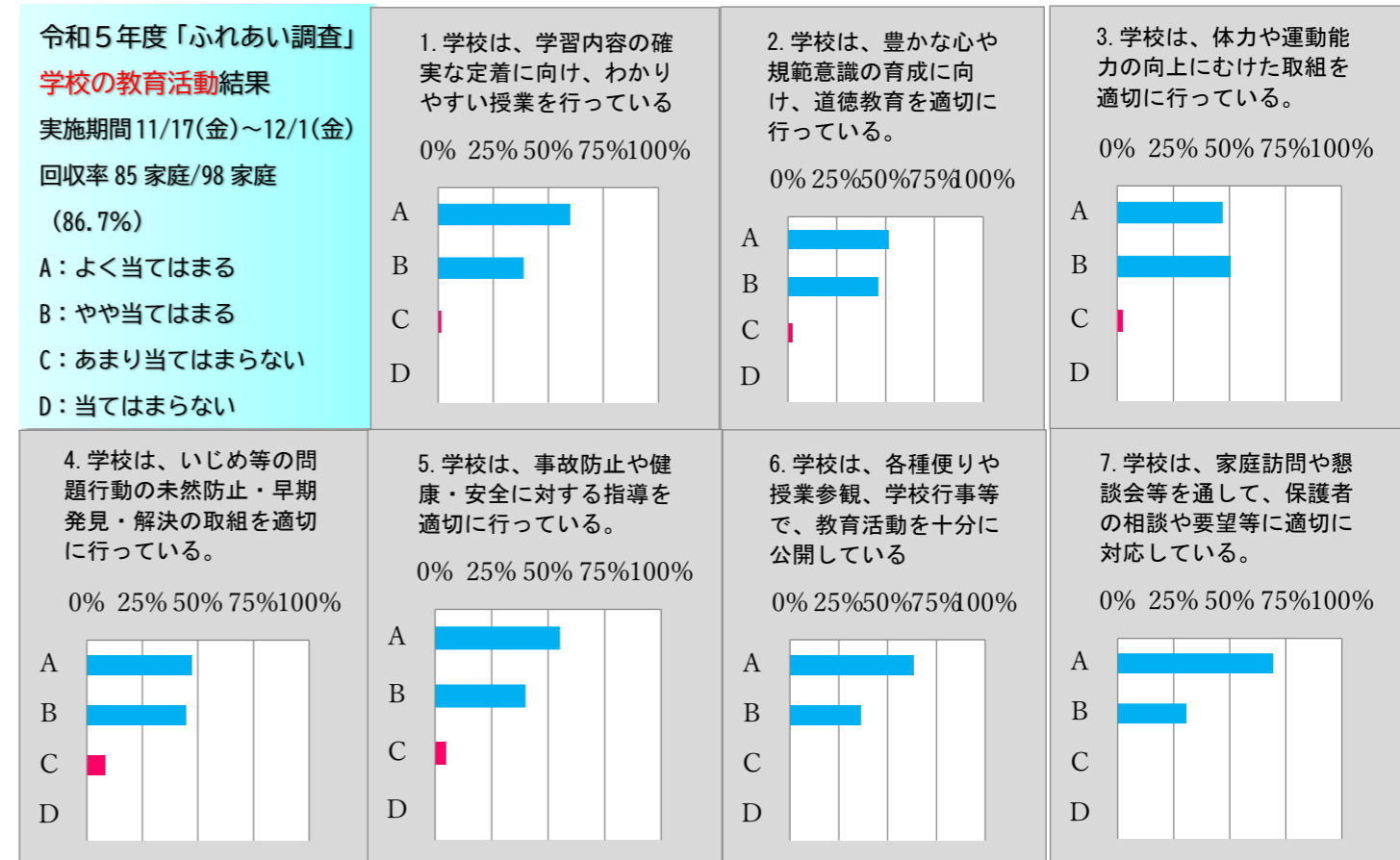
●No.4「読書習慣」における否定的回答（C・D）が52%となっています。（改善に向けて）

→読書活動の更なる充実（本の森利用促進・森ツクとの連携、読書週間の取組の強化等）を図っていきます。



●No.7「メディア」における否定的回答（C・D）が43%となっています。（改善に向けて）

→「生活リズムチェック」やケータイ・スマホ安全教室等による実態把握に基づいた指導を行っていきます。→家庭への啓発（学級懇談・個人面談・学校だより・千歳市PTA連合会が作成した千歳市家庭生活宣言による呼びかけ等）を積極的に行っていきます。



<「ふれあい調査」～学校の教育活動 結果概要・課題・改善策>

肯定的回答（評価A・B…80%以上）は、7項目中7項目すべてとなりました。

<分析・考察>

- ◎全体の肯定的回答（A・B）は高く、平均97.4%になりました。
- A・B合計の割合は、昨年度と比較すると高くなりました。（前年度比+2%）
- *前年度より肯定的回答を上回った項目（2%以上） No.2「道徳教育」+4% No.4「いじめへの対応」+2% No.7「保護者への対応」+7%
- *前年度より肯定的回答を下回った項目（2%以上）→ありませんでした。



【課題と考えられる項目】

No.4「いじめ等の問題行動への取組」で否定的回答「C・D」が8%（昨年度は10%）となっています。（改善に向けて）

→学校といたしましては、校内の「いじめ防止基本方針」を基に、いじめ未然防止の共通理解を図ることはもとより、全職員での早期発見・早期解決に向けた組織的対応をさらに推進していきます。また、児童への教育相談・面談、いじめ状況の聞き取り、年4回実施のいじめアンケート等、様々な具体的方策をしっかりと行っていきます。

今後も、日常的な教職員と児童との信頼関係を第一に児童理解を深め、日頃の指導の在り方や相談体制の充実、関係・専門機関との連携強化に努め、家庭と連携した指導を進めていきます。

【学校教育活動に対するご要望（自由記述）について】

記述意見については、下記のような成果や励まし、要望や改善意見が皆様から寄せられました。今回いただいたご意見につきましては、今後の教育活動を進めていく上で留意していくと共に、改善可能なところは、早速取り組んで参ります。

★成果や励まし★

◎担任の先生方には、我が子に関する心配事・悩み事等を相談した時、いつも親身になって寄り添って下さり、アドバイス等をしていただけて、有り難いと感じています。ありがとうございます。いつも子どもたちのために、本当にありがとうございます。

★改善意見★ ※概ね同じ内容のものは、割愛させていただきます。また、全てのご意見は掲載しておりません。ご了承ください。 黒字→ご意見、赤字→見解

△以前は知らない子からも「こんにちは」と通りすがりにあいさつをしてもらってびっくりした記憶があります。知らない人から声をかけられたら不審者のご時世ですが、子どもからのあいさつはほほえないですし、あいさつしても無視の時は、少し悲しく、さみしい時代だなと思うことがあります。

・挨拶の指導についてはこれからも継続して行っていますが、不審者に遭遇した際の指導も行っています。子ども自身も安心して地域の方々と挨拶できるよう、ご家庭や地域の方々とつながりができると良いと考えております。

△感染症が流行している時には、積極的に検査（体調不良、発熱等で欠席する際）を受けてもらえる働きかけをしてもいいと思います。熱が下がり元気そうでも検査をすると陽性の場合があります。小学生は検査費が無料ですし、集団なので

・感染症流行時期には、北海道や千歳市などの見解を踏まえ、積極的に感染症対策を講じていきたいと考えております。

△夏期の子どもの安全のために、エアコン設置を早急に進めてほしい。

・学校としては、普通教室へのエアコン設置を教育委員会等に働きかけており、教育委員会からは「市内全25小中学校の普通教室へのエアコン整備を、令和8年の夏までに完了できるよう、整備に向けた調整をしています。」と聞いています。

△ICT導入により、タブレットを自宅に持ち帰っているが、長時間使用の障害を含めて、子どもに「上手な付き合い方」を教えてほしい。制限ではなく、子どもが自分で自分を守るよう行動できる力を育てていきたい。

・学校として「千歳市1人1台端末活用ルール」にのっとり指導しておりますが、学習に使用していたとしても、睡眠時間や生活に影響を与えないなど、長時間の使用にならないよう子どもたちに伝えていきたいと思っております。

△特に成長期の子どもの脳の発達への影響、ネット依存の問題について子ども達に伝えてほしい。そして、何故、ゲーム等の時間を制限する必要があるのか、子どもが理解し、行動できるように教育してほしい。

・メディアの長時間の使用による影響は、生活リズムチェックシートの活用、保健便り、道徳の時間など、その都度学校で指導しております。今後も継続して伝えていきます。

△ホームページのブログの更新が昨年より減った気がします。日ごろの様子など楽しみにしているので、お忙しいとは思いますが、今後増えることを期待しています。

・学校の様子について、ブログ等でより多く伝えていくよう、努力していきます。

△引取型下校訓練の際、車での来校が禁止されていましたが、実際の引取の際は、ほとんどの家庭が車で引取りに来ると思います。その際の車両の流れを含めて訓練することが必要ではないかと感じました。

・様々な状況を想定して、今後の訓練を検討していきます。

△給食の時間が短すぎて、食べ物をちゃんとかまわずに飲み込むのが辛いそうです。もし何か給食時間を少しでも増やす工夫がありましたら、お願いしたいです。

・各学年20分程度の時間は確保していますが、時間がかかる子については、早めに食べ始める等の対応をしていきたいと思っております。また、給食準備の時間を短縮できれば食事の時間が増えるので、放送委員会の企画や各学年の工夫を通して、時間短縮を図っていきたくと考えています。

△可能であれば、苦手な教科を放課後、教えてくれたらうれしいです。

・先生方は、授業後は、翌日以降の教材研究、会議、学級事務などのため、ほぼ毎日超過勤務をしているのが実情で、放課後での授業のような指導は難しいです。ただ、自主学習についてアドバイスを受れたり、分からない問題を聞いたりするのは構いませんので、遠慮なく担任に申し出て下さい。

△熊がよく学校の近くに出没しますが、何か対応中なのでしょうか。

・学校としても、メール送信、児童への指導、担任外職員による児童の登下校時のパトロール等を行っています。

△学校の役員の集まりは、ほとんどの人が来ないですが、来た人は、行事で前の席など、差をつけると良いのでは・・・

・PTA役員会などで検討し、皆さんが参加しやすいPTA活動にできるようにしていきます。

△低学年の子にタブレットはまだ必要ないのではないかと思います。休み時間にタブレットをやらせずに、体を動かす遊びをすることをすすめてほしい。その方が学力向上につながると、本で読みました。（アンデシュ・ハンセン著／スマホ脳・運動脳）

・文部科学省からのGIGAスクール構想により、全学年にタブレットが支給されています。1人1人の理解度に応じた学習や全員の考えを共有し深い学びにつなげるため、学年の発達段階に合わせた方法でタブレットを活用していきたいと思っております。また、学校では、中休み・昼休みには体を動かす遊びを推奨しています。雨などで外遊びができず、体育館が割り当たっていない中休み・昼休みのみ、タブレットの使用を認めています。

△絵の具を使った時は、学校で洗ってほしいです。

・学校としては、色を塗るなど製作時間の確保や、学校の環境維持という観点で、基本的に絵の具はご家庭で洗うこととしています。ご理解をお願いいたします。

△朝、玄関を開ける時間を少し早くしてほしいです。

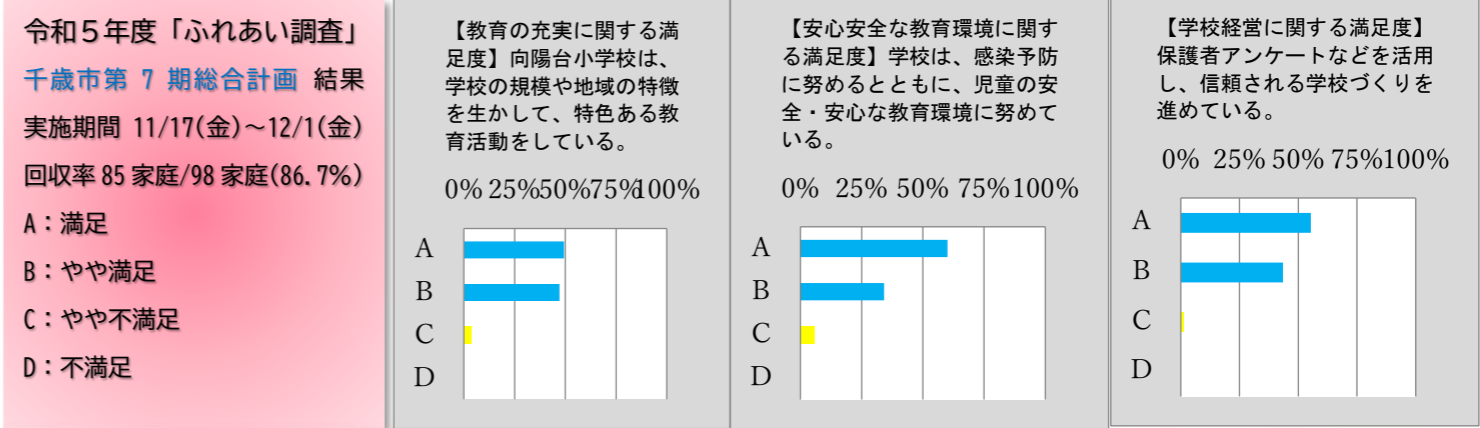
・クマの出没、風雪害など、非常時には8時前にも児童玄関を開けていますが、教職員の勤務時間の関係もあり、8時からの児童玄関の開錠としています。児童が8時～8時15分の間に学校に到着できますよう、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

△天候不良により子どもが登校できない時に、ICT活用の観点から、タブレットでリモート授業として、参加できるようにしてほしい。

・天候不良の場合は、急な対応になることが多く、タブレットを持ち帰らせるなどの事前の準備が間に合わないことが想定されます。インフルエンザ等の学級閉鎖の場合などには、タブレットを持ち帰らせ、できる範囲で対応していきたいと考えております。

△宿題、課題、日々の事務連絡についても、紙を撤廃し、全てタブレット送信や、メール、アプリによる配信に変更し、地球環境に配慮した運営にしてほしい。

・連絡等で全て紙を廃止とはいかないと思いますが、環境のことも考え、できることからメール等での連絡に切り替えることを検討しております。



<分析・考察>

◎全体の肯定的回答（A・B）は高く、平均96.3%になりました。

●A・B合計の割合は、昨年度と比較すると同程度となりました。（前年度比－0.7%）

*前年度より肯定的回答を上回った項目（2%以上）→No.3「信頼される学校づくり」＋2%

*前年度より肯定的回答を下回った項目（2%以上）→No.2「安全・安心な教育環境」－4%

（改善に向けて）→これまでの各種取組を更に一層充実させていきます。特に児童の安全・安心な教育環境に努めていきます。具体的には、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、熱中症等への対応、いじめ等への組織的対応、危機（自然災害、クマ、不審者等）への更なる対応の強化を図っていきます。

<おわりに>

昨年度に引き続き、「学校の教育活動」「千歳市第7期総合計画」では、全体的に一定の評価を得ているものと考えます。「家庭の様子」では、「家庭学習」「読書」「メディア」につきまして、学校とご家庭で連携しながら、改善していく必要があると考えます。学校は、これらの結果を分析・検討し、子ども達に、未来に“生きる力”をつける教育活動を推進していきます。また、こうした活動の情報を積極的にお伝えしながら、家庭・地域との連携も一層図ってまいります。保護者・地域の皆様のご理解・ご支援を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

